

CLUB

人気の最新モデルも
ルーツはショベルの時代にあつた!?

HARLEY

Ride the HARLEY-DAVIDSON.



憧れシヨベルの原点だが

現代に
受け継がれる
ハーレーらしさ
ALL ABOUT
SHOVEL HEAD.

恒例のカスタムショーに
カスタムフリークが集会。

日本初のチョップバーオンリーのカスタムショーとして始まった「ニューオーダーチョッパーショー」は関西最大規模のインドアカスタムショーだ。毎年この日を目標に関西エリアを始め、日本全国のショッパが自身のカスタムをもつて神戸国際展示場に集結する。かつてはオールドスクールなチョップバーが会場の広範囲を占めていたが、最近では少し趣が変わってきた。高年式エンジンを積んだパフォーマンスマシンや、大きく構造を変えることなく、効果的にイメージを変えているものまで、展示されるスタイルは多岐にわたる。12回目を迎えるニューオーダー。今年は7月2日に開催された。30度を超える真夏のような暑さのなか、ハーレーを始め、様々な年式、メーカーのバイクが駐輪場に。その数実に2000台ほど。それだけこのショーの注目度が高まっている。会場内でも多くの人が秀逸なカスタムをじっくりと眺めていた。



「ラッキーサイクルサプライ」のスポーツスター。車高を高くし、ダート用タイヤを履かせるなど、人気のスクランブルスタイルに仕上げている。オフロードを走ったら楽しそうだというので、クラブハーレーピックを授け、各アワードを受賞したビルダーたちにはチョッパーガールより記念の盾が贈られた。

NEW ORDER

駐車場も満車!



恒例のカスタムショーに
カスタムフリークが集会。



オトナなカスタムで3rdアワードをゲット!

受賞の「グリーンモーターサイクル」は鮮やかなレッドが冴えるナローカスタムを製作。キャブやマフラーの取り回しなど見どころ満載

天気は快晴、絶好のイベント日和。

イベントが行われた7月2日は早朝から快晴で、朝から神戸ポートアイランドにはたくさんのバイク乗り、カスタムフリークが集まった



正統派なチョッパーがBest Of Show!

ビルダーストヨイス1位は「ラックモーターサイクル」のチョッパー。ナローなスプリングに3連ヘッドライトが特徴的な傑作

ボンネビルに挑戦する3台のマシンがお目見え!

8月にボンネビルのレースに出場する「フォース」、「シウン」、「インディアンオレンジ」が、アメリカへマシンを送る直前にお披露目

最新のカスタムスタイルは
ココにある!

DER Chopper Show

関西エリア最大規模のカスタムショー、「ニューオーダーチョッパーショー」が開催された。真夏のような暑さも相まって、会場の中も外も大盛り上がりだった、当日の様子をレポートするぞ!

text&photo/T.Numao 沼尾哲平 取材協力/ニューオーダー実行委員会 <http://neworderchoppershow.com>

スポーツスターエンジンをリジッドフレームに載せ、クラシックに仕上げた「ビーマシン」



「トライジャ」のバグーはフロントからリアフェンダーまで一体型になったようなゴージャスな一台



オリジナルアルミ製フロントフェアリングを取り付けた「寺田モーターズ」のカフェレーサー



「ナッツ」の一台は膝下をエポキシ上をツインカムにしてFXRフレームにジャストサイズで収めた



ソリッドなトリコロールカラーが映える「フィーバー」のショベル。ナローボディがスタイリッシュ



「ホールオブザウォール」のスポーツはタンクからフェンダーまで一体成型の外装が美逸

